

「松江市消防計画」(案)に対する意見募集(パブリックコメント)の結果及び意見に対する市の考え方について

1. 意見募集の結果について

開催・調査期間	令和7年1月17日(金)から令和7年2月16日(日)まで
資料公開場所	市ホームページ、本庁・支所行政資料コーナー、公民館
意見提出者数	1名
意見等項目数	1件

2. ご意見・ご質問の概要と市の考え方について

	いただいたご意見・ご質問の概要	回答
1	いつもお世話になります。方面団の統廃合について意見を述べさせていただきます。 私が所属する消防団では、ポンプ車の水利点検を月1回実施しています。その際、人数が集まらず、経験の浅い班員3名程度で実施したことがあり、もしもの事を考えると身の危険を感じました。 操法訓練もないので、ポンプ車を扱う機会も減っています。つまり、練度も下がっていると言う事です。 そこで、当たり前ですが十分に訓練をする必要があると考えます。そして、十分な人数や体制のもと、ポンプ車の水利点検等を実施するべきではないでしょうか。 十分な訓練や体制を整えるためには、ひとつの班単独では、限界を感じています。操法訓練がなくなり、モチベーションも下がり、参加率が下がっています。 統廃合すれば、方面団の中で操法に参加したい人が集まって、操法訓練を盛んにする「伝統ある方面団」が戻ってくる気がします。私たちの代で途切れさせるのは、多少もったいない気がします。よろしくご検討ください。	本市としましても消防団活動を円滑に、そして安全に行っていくうえで各種訓練は欠かせないと考えております。 計画(案)の18ページに記載しております「施策の方向性」に訓練に関しても追記いたします。 また、関連計画である「松江市消防団充実強化計画」に基づく消防団の充実強化の取組の中でもご意見を参考とさせていただきます。